

いじめなどの相談にSNSを活用

2018.2.13

やっと埼玉県にも導入される予定となりそうです。

これまで権守幸男県議は、いじめなどの相談にSNSを活用することについて何度となく求めていました。

2/13(火)県が発表した新年度来予算に初めて盛り込まれました。

1、平成29年12月定例会「LINEを活用した相談体制の構築について」

<http://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou/h2912/k030.html>

2、平成30年2月定例会・予算特別委員会「教育相談窓口の充実について」

<https://www.gonmori.com/2018/03/31/%E5%B9%B3%E6%88%9030%E5%B9%B4-2018%E5%B9%B4-2%E6%9C%88%E4%BA%88%E7%AE%97%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%A7%94%E5%93%A1%E4%BC%9A/#10>

3、平成30年9月定例会「LINEを活用した相談体制の構築について」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou/h3009/k050.html>

2019年(平成31年)2月14日(木曜日)

言 意

◆ 新年度当初予算案の主な新規事業

埼玉の魅力発信	熊谷スポーツ文化公園のラグビーグラウンドなどの整備など	15億9070万円	ては、アルゼンチンやウルグアイ、アメリカなど7か国がキャンプを行う予定で、県は熊谷市のキャンプ地整備を行う。W杯後も主要大会を誘致するため、熊谷スポ	
	酒の新製品開発や販路開拓、イベント開催など	2110万円		
	日本貿易振興機構(ジェトロ)の県内事務所を誘致	1600万円		
子ども・教育	県学力・学習状況調査などのデータをAI(人工知能)で分析	8180万円		
	児童相談所と警察署間で虐待情報を共有するシステムを開発	2840万円		
	子ども食堂や無料学習塾の設置を支援する事業	1000万円		
	県立高校などでいじめなどの相談にSNSを活用	990万円		2020年の東京五輪・
健康・医療	対策のための基金を創設	3億7280万円		を設ける。救急病院に外国人患者を受け入れた際に、電話で通訳のサポートを受けられるようにする。
	外国人材を受け入れる介護施設に住居費などを補助	3340万円		